

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-021215-00

作成日：2021年8月31日（第1版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

#### 1. 研究課題名 当院における再発する誤嚥性肺炎患者の特徴

2. 研究の目的 当院に誤嚥性肺炎で入院され、言語聴覚療法が実施され退院された患者のうち、1年以内に誤嚥性肺炎を再発し当院に再入院された例を対象群とし、初発の入院のみの誤嚥性肺炎例と比較した嚥下機能・身体・認知機能の差があるかを検討する。得られた結果から、誤嚥性肺炎再発予防への対応策を検討する。

#### 3. 研究の方法

- 対象となる患者さん 2016年4月1日から2021年3月31日までの5年間に誤嚥性肺炎、細菌性肺炎で入院した患者さんのうち、誤嚥性肺炎で入院した方、再入院した方。

##### ●研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、介護度、家族、居住、ADL（転倒リスク、FIM）、サービスの内容、内服薬、BMI、Alb値、食事形態、義歯の使用、口腔衛生状態のスコアなど

試料：なし

##### ●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院リハビリテーション部に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

##### ●研究期間

実施許可日～2022年1月20日

#### 4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

#### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 担当医師 石川 智也

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL：011-681-8111（代表）

研究責任者：手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 石川 智也